

医政総発0329第1号
薬食安発0329第5号
平成23年3月29日

各（都道府県
保健所設置市
特別区）医政主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局総務課長



厚生労働省医薬食品局安全対策課長



医療事故情報収集等事業第24回報告書の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。医療事故情報収集等事業につきましては、平成16年10月から、医療機関から報告された医療事故情報等を収集、分析し提供することにより、広く医療機関が医療安全対策に有用な情報を共有するとともに、国民に対して情報を提供することを通じて、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的として実施しており、今般、（財）日本医療機能評価機構より、第24回報告書が公表されました。

本報告書における報告の現況等は、別添1のとおりです。また、別添2のとおり、再発・類似事例の発生状況が報告されています。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、本報告書の内容を御確認の上、別添の内容について留意されますとともに、貴管内医療機関に対して、周知方お願いいたします。

なお、本報告書につきましては、別途、（財）日本医療機能評価機構から各都道府県知事、各保健所設置市長、及び各特別区長宛に送付されており、同機構のホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）にも掲載されていますことを申し添えます。

（留意事項） 本通知の内容については、貴管内医療機関の医療に係る安全管理のための委員会の関係者、医療安全管理者、医薬品及び医療機器の安全使用のための責任者等に対しても、周知されるよう御配慮願います。

医療事故情報収集等事業 第24回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業（対象：平成22年10月～12月に報告された事例）

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成22年			合計
		10月	11月	12月	
報告義務	報告件数	156	172	283	611
対象医療機関	報告医療機関数		139		
参加登録申請医療機関	報告件数	66	28	24	118
	報告医療機関数		39		
報告義務対象医療機関数		272	272	272	-
参加登録申請医療機関数		569	573	578	-

第24回報告書 29～32頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成22年10月～12月	
	件数	%
薬剤	44	7.2
輸血	3	0.5
治療・処置	149	24.4
医療機器等	12	2.0
ドレーン、チューブ	73	11.9
検査	19	3.1
療養上の世話	254	41.6
その他	57	9.3
合計	611	100.0

第24回報告書 38頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業（対象：平成22年10月～12月に発生した事例）

1) 参加医療機関数 1,015 施設（事例情報報告医療機関数 558 施設を含む）

2) 報告件数（第24回報告書 54～60頁参照）

①発生件数情報報告件数：150,649件（報告医療機関数 455施設）

②事例情報報告件数：8,246件（報告医療機関数 93施設）

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- (1) 病理に関連した医療事故
- (2) 食事に関連した医療事故
- (3) 散剤の薬剤量間違い
- (4) 気管内吸引時使用した気管支吸引用カテーテルに関連した医療事故

【第24回報告書 82～108頁参照】

【第24回報告書 109～120頁参照】

【第24回報告書 121～132頁参照】

【第24回報告書 133～139頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況（第24回報告書 140～150頁参照）

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- (1) 「インスリン含量の誤認」 (医療安全情報No. 1) 【第24回報告書 142～146頁参照】
- (2) 「人工呼吸器の回路接続間違い」 (医療安全情報No. 24) 【第24回報告書 147～148頁参照】
- (3) 共有すべき医療事故情報「眼内レンズに関連した事例」 (第15回報告書) 【第24回報告書 149～150頁参照】

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp>) をご覧ください。